

丸ノ内線中野新橋駅火災対策（二方向避難通路）について

事業の概要

「地下鉄道の火災対策基準」に基づき丸ノ内線中野新橋駅において中野富士見町方面に二方向避難路を東京メトロが整備する。

1. 火災対策の経緯

- ・ 平成 16 年 3 月 31 日付け国土交通省令第 35 号に基づき、「地下鉄道の火災対策基準」を満たしていない駅については、二方向避難路、排煙設備、消火設備、発電設備などの安全対策を平成 21 年 3 月 31 日までに実施しなければならないとしている。

2. 整備の概要について

- ・ 中野富士見町方面の民間住宅地内に非常用出口を新設する。
- ・ 避難路は、上下線の各ホームから区道に新設する地下通路を通じて非常用出口に到達するものとする。
- ・ 排煙設備は、既存の換気口に排煙機を設置して排煙設備を整備する。

3. 事業の進め方

- ・ 弥生町二丁目 30 番先の区道の地下に設ける地下通路は開削工事により施工する。
- ・ タクシーなど通行車両は迂回などの措置を講じる。
- ・ 工事に先立ち、地質調査や埋設物調査を先行して行う。
- ・ 着工前に地域住民を対象に説明会を開催し理解と協力を得ることとする。

4. スケジュールについて

- ・ 平成 19 年 7 月 地質など事前調査
(8 月以降説明会の準備を整えた上、住民説明会を開催予定)
- ・ 平成 19 年 11 月 着工
- ・ 平成 20 年度 排煙設備完成
- ・ 平成 21 年度 二方向避難路完成

中野新橋駅火災対策に伴う掘削予定区道位置図 弥生町二丁目30番先

